

## 再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	交通安全対策事業（歩道及び自転車歩行者道設置事業）				
地区名	一般県道 <small>たはらとよはしじてんしゃどうせん</small> 田原豊橋自転車道線				
事業箇所	豊橋市伊古部町 <small>とよはししいこべちょう</small> 地内				
事業のあらまし	<p>本路線は、太平洋岸自転車道<small>たいへいようがんしてんしゃどう</small>の一部として位置付けられており、令和3年5月には太平洋岸自転車道はナショナルサイクルルートとして指定されている。また、県内では渥美サイクリングロード<small>あつみ</small>の愛称で呼ばれ、昭和49年度からサイクリング、マラソン、散歩など広く県民の憩いの場として自然に親しむことを目的として整備を進めている自転車歩行者道であるが、一部未整備区間があるため、その区間においては豊橋市道を暫定的に利用している状況である。</p> <p>こうした背景から、本事業は、自転車歩行者道を整備することで、歩行者等の安全確保を図るものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①歩行者等の安全確保</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事業採択時	再評価時	変動要因の分析	
	事業期間	2007～2021	2007～2024		
	事業費（億円）	4.9	4.9	—	
	経費内訳	工事費	4.3	4.3	—
		用補費	0.1	0.1	—
		その他	0.5	0.5	—
事業内容	自転車歩行者道設置 L=1380m	自転車歩行者道設置 L=1380m			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事業採択時の状況】</p> <p>渥美サイクリングロードに位置付けられており、自転車歩行者道の整備が求められている。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>太平洋岸自転車道がナショナルサイクルルートの指定を受けたことにより、更に自転車歩行者道の整備が求められている。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>地域の自転車利用の増進が図られていることから必要性が増大している。</p>			
	判定	A	<p>○ A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p>		
		<p>【理由】</p> <p>地域の自転車利用の増進が図られていることから、自転車歩行者専用道の整備の必要性が増大している。</p>			

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	【事業計画及び実績】																																																																													
		<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td>2007</td> <td>~</td> <td>2015</td> <td>2016</td> <td>~</td> <td>2020</td> <td>2021</td> <td>~</td> <td>2024</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2018</td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td>2008</td> <td>←</td> <td>2013</td> <td></td> <td>2018</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費(億円)</td> <td>前回計画</td> <td colspan="2">0.6</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="2">0.6</td> <td colspan="2">2.8</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="2">0.6</td> <td colspan="2">2.8</td> <td colspan="2">1.5</td> <td colspan="2"></td> <td>4.9</td> </tr> </table>			2007	~	2015	2016	~	2020	2021	~	2024	合計	工種区分	調査・設計	←→			←			→			0.5	用地補償					2018	←	→			0.1	工事	2008	←	2013		2018	←				4.3	事業費(億円)	前回計画	0.6									実績	0.6		2.8							今回計画	0.6		2.8		1.5				4.9
			2007	~	2015	2016	~	2020	2021	~	2024	合計																																																																			
	工種区分	調査・設計	←→			←			→			0.5																																																																			
		用地補償					2018	←	→			0.1																																																																			
		工事	2008	←	2013		2018	←				4.3																																																																			
	事業費(億円)	前回計画	0.6																																																																												
		実績	0.6		2.8																																																																										
		今回計画	0.6		2.8		1.5				4.9																																																																				
		【進捗率】																																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>達成率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>1.38</td> <td>0.40</td> <td>29%</td> <td>1.38</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>4.9</td> <td>3.4</td> <td>69%</td> <td>4.9</td> <td>69%</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>4.3</td> <td>2.8</td> <td>65%</td> <td>4.3</td> <td>65%</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>100%</td> <td>0.1</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>100%</td> <td>0.5</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	達成率(%)【②÷③】	延長(km)	1.38	0.40	29%	1.38	29%	事業費(億円)	4.9	3.4	69%	4.9	69%	工事費	4.3	2.8	65%	4.3	65%	用補費	0.1	0.1	100%	0.1	100%	その他	0.5	0.5	100%	0.5	100%																																					
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																											
	計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	達成率(%)【②÷③】																																																																										
延長(km)	1.38	0.40	29%	1.38	29%																																																																										
事業費(億円)	4.9	3.4	69%	4.9	69%																																																																										
工事費	4.3	2.8	65%	4.3	65%																																																																										
用補費	0.1	0.1	100%	0.1	100%																																																																										
その他	0.5	0.5	100%	0.5	100%																																																																										
	【施工済みの内容】 用地進捗率約 100% (面積ベース)																																																																														
2) 未着手又は長期化の理由	用地買収、保安林解除に時間を要しているため。																																																																														
3) 今後の事業進捗の見込み	【阻害要因】 地元の要望であり、工事着手に阻害要因はない。 【今後の見込み】 用地補償、保安林解除を着実に進め、2024 年度事業完了予定である。																																																																														
判定	<p>A: これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B: 次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <p>○ これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C: 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>																																																																														
	【理由】 今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。																																																																														
III 対応方針																																																																															
継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。																																																																														
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容																																																																															

■対象（事業完了後5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

—

【主な評価内容】

・ 自転車及び歩行者の通行に係る安全性の改善状況